

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果について

新発田市教育委員会

1 平均正答率の全体傾向

(1) 新発田市と全国、新潟県との比較 (%)

	小学校			中学校		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
新発田市	67	63	64	68	49	48
新潟県	66	62	63	68	50	49
全国公立	65.6	63.2	63.3	69.0	51.4	49.3
県との差	+1	+1	+1	0	-1	-1
全国との差	+1.3	-0.2	+0.7	-1.0	-2.4	-1.3

(2) 学校種別傾向

ア 小学校 (全15校)

(ア) 国語

市全体平均は、県平均、全国平均を上回っている。

学校平均が全国平均以上の学校は全体の約7割である。

(イ) 算数

市全体平均は、県平均を上回っているが、全国平均より低い。

学校平均が全国平均以上の学校は全体の約5割である。

(ウ) 理科

市全体平均は、県平均、全国平均を上回っている。

学校平均が全国平均以上の学校は全体の約5割である。

イ 中学校 (全10校)

(ア) 国語

市全体平均は、県平均と等しかったが、全国平均より低い。

学校平均が全国平均以上の学校は7割である。

(イ) 数学

市全体平均は、県平均、全国平均より低い。

学校平均が全国平均以上の学校は4割である。

(ウ) 理科

市全体平均は、県平均、全国平均より低い。

学校平均が全国平均以上の学校は全体の5割である。

2 平均正答率の問題別傾向

(1) 小学校国語

ア 学習指導要領の内容別平均正答率 (%)

	知識及び技能			思考力、判断力、表現力等		
	言葉の特徴や 使い方に 関する事項	情報の扱い方 に関する事項	我が国の言語 文化に関する 事項	話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと
新発田市	71.1		78.7	64.3	52.2	66.0
新潟県	70.1		79.4	65.1	51.0	65.3
全国公立	69.0		77.9	66.2	48.5	66.6
県との差	+1.0		-0.7	-0.8	+1.2	+0.7
全国との差	+1.9		+0.7	-2.0	+3.6	-0.8

イ 評価の観点別平均正答率 (%)

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	主体的に学習に取り組む態度
新発田市	72.4	62.1	
新潟県	71.7	61.7	
全国公立	70.5	62.0	
県との差	+0.7	+0.4	
全国との差	+1.9	+0.1	

ウ 問題形式別正答率 (%)

	選択式	短答式	記述式
新発田市	72.6	64.9	52.0
新潟県	71.6	65.0	51.8
全国公立	71.8	63.6	51.3
県との差	+1.0	-0.1	+0.2
全国との差	+0.8	+1.3	+0.7

(2) 小学校算数

ア 学習指導要領の内容別平均正答率 (%)

	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用
新発田市	70.3	61.9		51.7	69.1
新潟県	69.7	61.4		48.7	68.7
全国公立	69.8	64.0		51.3	68.7
県との差	+0.6	+0.5		+0.2	+0.3
全国との差	+0.5	-2.1		+0.4	+0.4

イ 評価の観点別平均正答率 (%)

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	主体的に学習に取り組む態度
新発田市	68.3	56.4	
新潟県	67.3	54.7	
全国公立	68.2	56.7	
県との差	+1.0	+1.7	
全国との差	+0.1	-0.3	

ウ 問題形式別正答率 (%)

	選択式	短答式	記述式
新発田市	51.0	77.2	59.9
新潟県	50.2	76.1	57.7
全国公立	51.8	76.5	60.2
県との差	+0.8	+1.1	+2.2
全国との差	-0.8	+0.7	-0.3

(3) 小学校理科

ア 学習指導要領の内容別平均正答率 (%)

	A区分		B区分	
	エネルギー	粒子	生命	地球
新発田市	52.8	62.0	72.7	66.7
新潟県	51.1	61.3	73.6	64.8
全国公立	51.6	60.4	75.0	64.6
県との差	+1.7	+0.7	-0.9	+1.9
全国との差	+1.2	+1.6	-2.3	+2.1

イ 評価の観点別平均正答率 (%)

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	主体的に学習に取り組む態度
新発田市	64.0	63.9	
新潟県	64.2	62.4	
全国公立	62.5	63.7	
県との差	-0.2	+1.5	
全国との差	+1.5	+0.2	

ウ 問題形式別正答率 (%)

	選択式	短答式	記述式
新発田市	66.8	69.9	47.2
新潟県	66.2	69.0	45.2
全国公立	66.8	66.2	47.3
県との差	+0.6	+0.9	+2.0
全国との差	0	+3.7	-0.1

(4) 中学校国語

ア 学習指導要領の内容別平均正答率 (%)

	知識及び技能			思考力、判断力、表現力等		
	言葉の特徴や 使い方に 関する事項	情報の扱い方 に関する事項	我が国の言語 文化に関する 事項	話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと
新発田市	71.9	49.1	67.8	63.0	49.1	66.4
新潟県	71.8	45.3	67.9	64.0	45.3	67.2
全国公立	72.2	46.5	70.2	63.9	46.5	67.9
県との差	+0.1	+3.8	-0.1	-1.0	+3.8	-0.8
全国との差	-0.3	+2.6	-2.4	-0.9	+2.6	-1.5

イ 評価の観点別平均正答率 (%)

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	主体的に学習に取り組む態度
新発田市	68.4	61.8	
新潟県	68.0	62.0	
全国公立	69.0	62.3	
県との差	+0.4	-0.2	
全国との差	-0.6	-0.5	

ウ 問題形式別正答率 (%)

	選択式	短答式	記述式
新発田市	71.8	69.5	58.7
新潟県	72.1	70.1	57.2
全国公立	73.7	70.3	57.4
県との差	-0.3	-0.6	+1.5
全国との差	-1.9	-0.8	+1.3

(5) 中学校数学

ア 学習指導要領の内容別平均正答率 (%)

	数と式	図形	関数	データの活用
新発田市	52.9	42.2	40.1	59.1
新潟県	54.4	43.5	41.8	57.9
全国公立	57.4	43.6	43.6	57.1
県との差	-1.5	-1.3	-1.7	+1.2
全国との差	-4.5	-1.4	-3.1	+2.0

イ 評価の観点別平均正答率 (%)

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	主体的に学習に取り組む態度
新発田市	57.8	33.7	
新潟県	58.5	35.1	
全国公立	59.9	36.2	
県との差	-0.7	-1.4	
全国との差	-2.1	-2.5	

ウ 問題形式別正答率 (%)

	選択式	短答式	記述式
新発田市	50.7	63.4	33.7
新潟県	51.3	64.2	35.1
全国公立	52.6	65.7	36.2
県との差	-0.6	-0.8	-1.4
全国との差	-1.9	-2.3	-2.5

(6) 中学校理科

ア 学習指導要領の内容別平均正答率 (%)

	A区分		B区分	
	エネルギー	粒子	生命	地球
新発田市	40.7	50.2	55.3	42.0
新潟県	41.5	51.3	56.7	44.1
全国公立	41.9	50.9	57.9	44.3
県との差	-0.8	-1.1	-1.4	-2.1
全国との差	-1.2	-0.7	-2.6	-2.3

イ 評価の観点別平均正答率 (%)

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	主体的に学習に取り組む態度
新発田市	46.6	48.1	
新潟県	46.6	50.2	
全国公立	46.1	51.0	
県との差	0	-2.1	
全国との差	+0.5	-2.9	

ウ 問題形式別正答率 (%)

	選択式	短答式	記述式
新発田市	47.9	23.8	51.4
新潟県	49.3	24.8	52.9
全国公立	49.6	24.8	53.5
県との差	-1.4	-1.0	-1.5
全国との差	-1.7	-1.0	-2.1

3 正答率が全国平均と比べて差が大きい問題 (5%以上の差)

(1) 小学校

ア 国語

- (ア) 5%以上上回った問題 なし
- (イ) 5%以上下回った問題 なし

イ 算数

- (ア) 5%以上上回った問題 なし
- (イ) 5%以上下回った問題 なし

ウ 理科

- (ア) 5%以上上回った問題

- ・ **2 (1)** …… 全国+10.6%
 内 容：「粒子」を柱とする領域、知識・技能、短答式
 問題の概要：一定量の液体の体積を適切にはかり取る器具の名称を書く
 出題の趣旨：メスシリンダーという器具を理解している
- ・ **3 (4)** …… 全国+5.7%
 内 容：「エネルギー」を柱とする領域、思考・判断・表現、記述式
 問題の概要：問題に対するまとめから、その根拠を実験の結果を基にして書く
 出題の趣旨：実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できる
- ・ **4 (1)** …… 全国+5.1%
 内 容：「地球」を柱とする領域、思考・判断・表現、選択式
 問題の概要：冬の天気と気温の変化を基に、問題に対するまとめを選ぶ
 出題の趣旨：観察で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる

- (イ) 5%以上下回った問題 なし

(2) 中学校

ア 国語

(ア) 5%以上上回った問題 なし

(イ) 5%以上下回った問題

- ・ **3三** 全国－5.6%

内 容：読むこと、思考・判断・表現、短答式

問題の概要：話の展開に沿って「おれ」の行動や心情を並べ替える

出題の趣旨：場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉える

イ 数学

(ア) 5%以上上回った問題 なし

(イ) 5%以上下回った問題

- ・ **1** 全国－6.4%

内 容：数と式、知識・理解、短答式

問題の概要：42を素因数分解する

出題の趣旨：自然数を素数の積で表すことができる

- ・ **4** 全国－7.1%

内 容：関数、知識・理解、選択式

問題の概要：変化の割合が2である一次関数の関係を表した表を選ぶ

出題の趣旨：一次関数の変化の割合の意味を理解している

- ・ **6(2)** 全国－9.9%

内 容：数と式、思考・判断・表現、記述式

問題の概要：差が4である2つの偶数の和が、4の倍数になることの説明を完成する

出題の趣旨：目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる

ウ 理科

(ア) 5%以上上回った問題 なし

(イ) 5%以上下回った問題

- ・ **2(2)** 全国－7.6%

内 容：「地球」を柱とする領域、思考・判断・表現、選択式

問題の概要：気圧、気温、湿度の変化をグラフから読み取り、雲の種類の変化と関連付けて、適切な天気図を選択する

出題の趣旨：継続的に記録した空の様子を撮影した画像と百葉箱の観測データを天気図に関連付けて、天気の変化を分析して解釈できるかどうかをみる

- ・ **4(2)** 全国－5.6%

内 容：「生命」を柱とする領域、思考・判断・表現、選択式

問題の概要：脊椎動物には骨格のつくりに通点があることから、カラスの関節Aに対応するヒトとカエルのあしの関節を選択する

出題の趣旨：複数の脊椎動物の外部形態の考察を行う場面において、あしの骨格について共通性と多様性の見方を働かせながら比較し、共通点と相違点を分析して解釈できるかどうかをみる

・ 7 (2) . . . 全国－5.0%

内 容：「粒子」を柱とする領域、思考・判断・表現、選択式

問題の概要：吸湿発熱繊維に水蒸気を多く含む空気を通した一つの実験だけで行った考察について、課題に正対しているかどうかを検討し必要な実験を指摘する

出題の趣旨：実験の結果が考察の根拠として十分かどうか検討し、必要な実験を指摘して、実験の計画を改善できるかどうかをみる

4 児童・生徒質問紙調査

(新発田市学校教育の指針に関する事項等の肯定的評価率)

質問事項	学校	新発田市	全国公立	全国との差
自分には、よいところがあると思いますか	小	77.8	79.3	-1.5
	中	80.7	78.5	+2.2
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	小	89.6	87.1	+2.5
	中	89.8	86.6	+3.2
将来の夢や目標を持っていますか	小	77.6	79.8	-2.2
	中	72.6	67.3	+5.3
人が困っているときは、進んで助けていますか	小	90.6	88.9	+1.7
	中	90.2	88.4	+1.8
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	小	97.8	96.8	+1.0
	中	98.2	96.4	+1.8
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	小	72.9	68.1	+4.8
	中	73.5	66.6	+6.9
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	小	95.7	95.1	+0.6
	中	96.5	95.0	+1.5
学校に行くのは楽しいと思いますか	小	84.7	85.4	-0.7
	中	84.8	82.9	+1.9
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	小	77.2	73.5	+3.7
	中	82.9	76.9	+6.0
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	小	53.8	51.3	+2.5
	中	48.2	40.7	+7.5
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか	小	85.6	80.1	+5.5
	中	85.6	78.7	+6.9

総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	小	75.6	72.7	+2.9
	中	83.3	72.1	+11.2
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	小	79.5	73.5	+6.0
	中	83.0	76.8	+6.2
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	小	81.5	73.8	+7.7
	中	80.6	71.7	+8.9
道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	小	87.2	80.0	+7.2
	中	91.4	85.5	+5.9
国語の勉強は好きですか	小	60.6	59.2	+1.4
	中	67.0	61.9	+5.1
国語の勉強は大切だと思いますか	小	93.6	93.3	+0.3
	中	93.7	93.2	+0.5
国語の授業の内容はよく分かりますか	小	87.6	84.0	+3.6
	中	81.5	81.2	+0.3
算数・数学の勉強は好きですか	小	57.6	62.5	-4.9
	中	61.9	58.1	+3.8
算数・数学の勉強は大切だと思いますか	小	94.2	94.2	0
	中	89.4	86.6	+2.8
算数・数学の授業の内容はよく分かりますか	小	80.7	81.2	-0.5
	中	78.4	76.2	+2.2
理科の勉強は好きですか	小	84.3	79.7	+4.6
	中	71.9	66.4	+5.5
理科の勉強は大切だと思いますか	小	88.6	86.5	+2.1
	中	83.6	76.8	+6.8
理科の授業の内容はよく分かりますか	小	91.9	88.5	+3.4
	中	74.4	75.2	-0.8

5 考察と今後の取組

(1) 小学校

- ア 国語、算数、理科とも、概ね必要な学力が身に付いている。
- イ 国語、算数、理科とも、学力分布は、全国と同様の傾向である。
- ウ 算数に対する意欲が低い児童がやや多い。
- エ 自尊感情、学ぶことや学校生活に対する意欲が低い児童がやや多い。

(2) 中学校

- ア 国語は概ね必要な学力が身につけている。数学、理科は、課題がやや多い。
- イ 国語、理科の学力分布は、全国と同様の傾向である。数学は上位層がやや少ない。
- ウ 理科に対して苦手意識がある生徒がやや多い。
- エ 自尊感情、学ぶことや学校生活に対する意欲が高い生徒が多い。

(3) 今後の取組

- ・ 市としての課題を踏まえ、今後の各校への授業力向上計画訪問において、各校の状況に応じた指導を行う。
- ・ 特に中学校数学については、市教育委員会としての重点指導事項とし、各校の課題を明確にした指導を行うと共に、計画的・継続的な学力向上支援を行う。
- ・ 各校において、市の分析を踏まえ、国立教育政策研究所「令和4年度 全国学力・学習状況調査 解説資料」に基づいた細かい分析を行い、課題解決のための取組を計画させる。